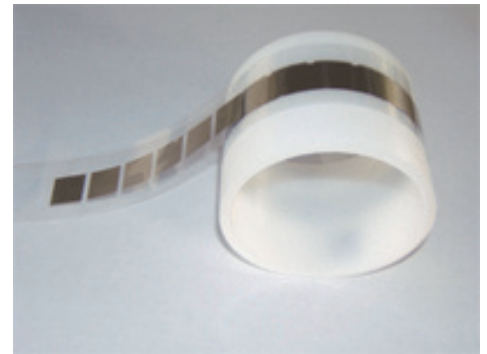


アモルファス 磁性シート部品 SS/DS シリーズ

数十から数百kHz の長波帯で磁性粉系のシートに比べ 高い透磁率とシールド性を持ちます。その高い透磁率特性を利用してインダクタやトランス用の薄型シート状磁心として、あるいはコイルや磁性部品から発生する漏れ磁束のシールド部品として使用します。

1. 特長

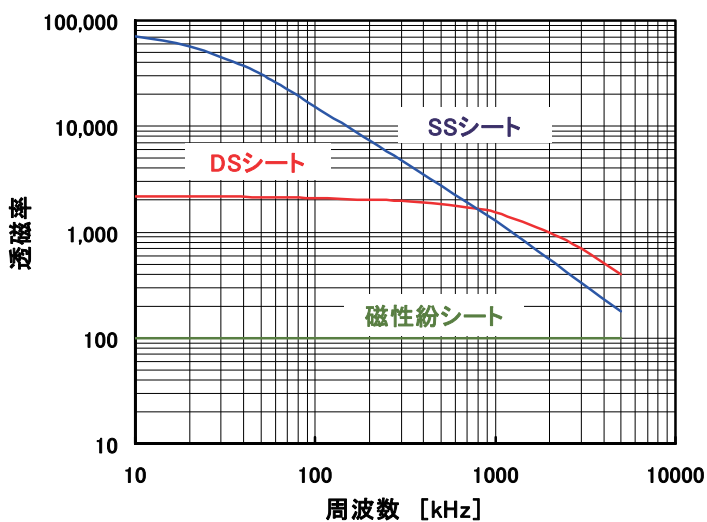
- 高透磁率タイプ(SS)と高Q値タイプ(DS)の2品種を開発
 - ◆SSシリーズ：100kHzで比透磁率が18,000と高く、シールド性に優れる。
 - ◆DSシリーズ：損失を低減し、数100kHz帯のQ値を向上、比透磁率2000
- 厚さ約16 μ mのアモルファス磁性体を使用。磁性体両面に接着層とPETフィルムの保護層を構成、シート厚み0.09mmと薄い。
- 矩形状の他、種々の部品形状に加工可能です(46mm巾Max)。
- シート部品のキャリアテープ上への連続実装、フィルム厚み等の積層構造もご相談下さい。
- Co系アモルファスですので、Fe系材料のように赤錆が発生しません。



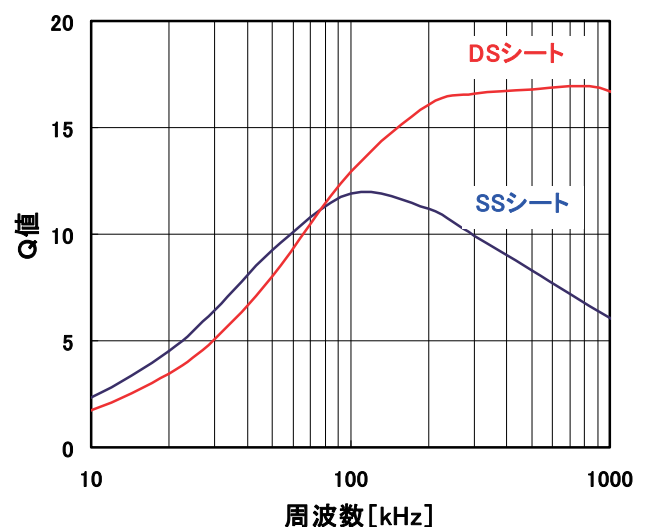
2. 用途

- LF帯動作機器に対する磁気シールド、金属からのシールド
非接触充電・電力伝送装置、電波時計・スマートキー・TPMS等のLF帯電波機器、RFID機器システム
- 薄型インダクタ・トランス用磁心

3. 特性




【透磁率 周波数特性】



【Q値 周波数特性】

(代表値)トロイダルコアにて測定

4. 仕様

品名記号	使用材質	層数	サイズ[mm]	外観	製品写真
S/O-40x130CF	SSシート (高シールドタイプ)	1	50W×130L×0.09t	両面 PET フィルム ラミネート仕上げ	
D/O-40x130CF	DSシート (低損失タイプ)	1	50W×130L×0.09t	両面 PET フィルム ラミネート仕上げ	

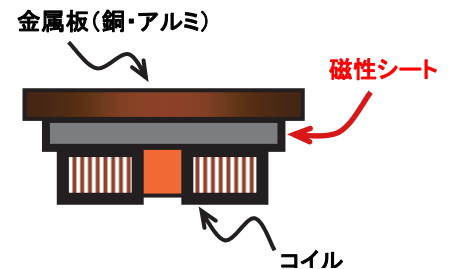
※形状・層数・ラミネート仕上等は、ご要求により各種対応していますので、弊社営業部までご問合せください。

5. 適用例

【シールド特性】

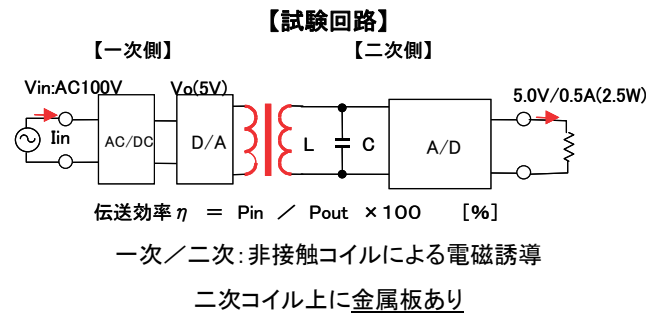
f=100kHz

試験品	磁性層厚み [μm]	インダクタンス[μH]		シールド性 L'/L
		金属板なし時 L[μH]	金属板あり L'[μH]	
コイルのみ	—	7.57	1.15	0.15
SSシート(1層)	20	13.23	12.86	0.97
DSシート(1層)	20	12.05	11.37	0.94
磁性粉系	100	10.22	8.34	0.82



【伝送効率】 125kHz/2.5W

試験品	Q 値	伝送効率 η [%]
SSシート(2層)	16.6	47
DSシート(2層)	26.2	53



TOSHIBA

東芝マテリアル株式会社

〒235-8522 横浜市磯子区新杉田町8 (株式会社東芝 横浜事業所内)

TEL (045)770-3100 (代表) FAX (045)770-3030

最新情報や製品情報は、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.toshiba-tmat.co.jp/>

国内営業拠点の電話番号

東京 (03)3457-4875

大阪 (06)6130-2166

福岡 (092)735-3008

* 設計および使用に際しては、本製品に関する最新の情報および本製品が使用される機器の取扱説明書などをご確認の上、これに従ってください。